

会員企業の活動報告

前橋運輸(株) 様

岸野専務に お伺いしました

◆前橋運輸さんは昭和31年設立、業務内容は下記の通り多岐に亘っています。▼今回は前橋運輸さんで新たに行っていること、安全への取組み、支部・業界に思うことなどをお聞きました。



(岸野副支部長)

前橋運輸(株)(星野陽司社長)
前橋市力丸町
一般貨物輸送全般、産廃物
収集運搬、倉庫業、電子事
業、食品販売他

最近の動きでは高崎市菅谷町の倉庫に低温システムを導入したことが挙げられます。

◆以前からある、高崎の倉庫に低温システムを導入。このシステムの導入はこれからの市場動向を見越しての先行投資です。今の時代は製品の品質管理とコスト低減が重要な要素になっていますが倉庫業・運送業は余分な物を排除した「徹底的な低コストサービス」もしくは「トータル管理サービス」が求められます。その中でお客様の多種多様なニーズに柔軟に対応することで新しいビジネスに繋げていきたいと考えた結果です、とのこと。

安全取組みについて

◆毎月第二土曜日に社内安全講習会を、また年2回、外部協力企業を交えて安全会議をやっています。会議では自社の取組みを協力会社に示し、同時に大手のノウハウを提供してもらっています。中には非常に詳しい安全マニュアルをデータで提供してくれるところもあり、社内展開に活用しています。◆デジタコやドラレコは全車両に装着できましたが、これらを装備したからといって即無事故に繋がるわけではありません。あくまでも抑止効果としての期待であって、一人一人への日々の安全教育を怠ってはいけないと指導しています。



(自社HPより掲載)

今年1年を振り返り、支部や業界に思うことはどんなことでしょうか？

先ずは皆さん今年1年ご苦労様でした。

①支部活動について・トラ協とすれば街頭指導、総決起大会、安全点検パトロール、働けトラックの絵など諸々行事をスムーズに盛大に行うことが出来た。会員の皆さんには是非参加して戴き、互いに情報交換をし、知恵を出し合う、それが一層いい業界になっていくものと思います。②飲酒運転について・業界が姿勢を問われていると理解している。一部の人が捲いた種が全体責任になっている。アルコール検知器は購入と維持に高い費用がかかる。飲酒運転を無くして逆に規制緩和に持っていく位、皆が徹底して取り組む必要があります。③全体として・会社も業界も「基本に忠実」であるべきと常々思います。π(パイ)が小さくなる中、会社も個人も自分の価値を高める必要があるが、決して難しいことではない。「基本」とは一番簡単に、合理的にできているものです。スピードを出さない、挨拶をする、身の回りを綺麗にする、車をきれいにする。「事故を起こす人は車がきたない」とはよく言われることです。他にもありますが、皆が知恵を出し合い、活かしていくことがこれからもっと必要と思います。

「基本」というものは一番「簡単」で「合理的」にできているものです。

中山運送(株) 様

◆中山運送さんは今年10月、前橋支部の事故防止総決起大会にて事例発表された通り、大正11年の開業以来、非常に事故が少ない会社です。この辺のところと上記前橋運輸・岸野専務同様、前橋支部副支部長として思うところなどを社長、専務に伺いました。



(中山副支部長)

中山運送(株)(中山隆夫社長)
前橋市天川大島町
一般貨物輸送、倉庫業、巻
取り紙・製紙・製糸、機械他

業務について

◆中山運送さんは新聞の巻取り紙を扱っています。紙は全国で作られているが、北は北海道からフェリーや鉄道貨車等で倉庫に入る。新聞社から発注が入るのは当日の朝。ここからドライバーに指示を出す。上毛新聞では既に正月版を印刷しているが、巻取り紙の輸送については正月三が日休めることは全く無い。文句も言わず、うちはドライバーさんに恵まれています、と社長も一郎氏も言います。

安全について

◆今年は人身・物損共事故はゼロです、と社長。これについては毎日の朝礼が効いていると思う。挨拶を必ず行い、安全を話すことで少しずつ変わってくる。ドライバーさんがお互いに意識を持ち、気をつけてくれている。やはりドライバーさんに恵まれている、と重ねて言われました。

事故情報を共有化できないか

◆協会内での事故情報を知れば、対岸の火ではないという意識を持てる。例えば平ボテの注意点とウイング車の注意点は違う。運転中に相手車両が近寄った時こういう点が危ないということが分かるのでは、と一郎氏は言います。▼安全運転は一人一人が自分のこととして思う気持ちが一番必要ですね。

◆業界について

グリーン経営他各認証制度は事業者の資質の向上を目的の一つにしているでしょうが、同時に組合員の皆さんには協会活動への参加を是非お願いしたい。こういうことを通じて我われ業界の発展に繋がるものと考えます。

中山専務に伺いました

◆業界については製品が海外で生産され物量は減っていく。現在の荷主+アルファの付帯業務を見つけていかなければ。稼働率は良くとも、収益性を上げるよう考えなければならない。◆全体の交通事故は相変わらず多いが、自社では幸いゼロを続けている。保険も75%割引を維持している。しかし、軽微な荷物事故はある。1:29:300(ハインリッヒの法則)の通り、陰に隠れた部分に目を向け気を引き締めて管理を続けなければならない。▼事故は起きるものだという前提で、自社ではドライバーに事故時の対処を煩く言っている。①先ず救助、通報②二次事故防止③貨物への対応の3点。事故現場で確実に行動できるようにしていきます。

前橋支部について

・藤野支部長は行動力があり、前橋支部は他支部に率先して行事を行っています。自ら青年部で活動し後輩を育て、良き提案者であり行動者だと思います。経営研究会などは毎月全国で開催されていますが、仕事で仙台や下関に行くと「藤野さんが来ていたよ」とよく言われます。他地域への情報発着点としての支部活動も行っているんだなと感心します。副支部長として応援します。



(中山社長と一郎氏)

お知らせ

♪総務企画委員会

新春セミナー・新年互礼会

日時: H23.1月25日(火)

場所: 前橋マキエリホテル

- ①新春セミナー17:00~青嵐の間
 - ②新年互礼会18:00~紫宸の間
- 皆様のご参加をお待ちいたします。

♪環境経営委員会

- ①2/19(土)第6回「省エネ安全運転講習会」
- 群馬日産ディーゼル&ロジスティクス(株)前橋(営)

ナス ネット(運転適性診断)

3年に一度の受診が必要で
事務局まで申込下さい

♪事故防止委員会

◆前橋警察署より1月の危険日

- ①1/6(木)・7(金)・8(土)
 - ②14(金)・15(土)・16(日)
 - ③28(金)・29(土)・30(日)の3回です。
- 車を運転するときは正月気分を捨てましょう!



1月です。会員の皆様、本年も宜しくお願い申し上げます。
今年から交通安全標語を掲載します **“その電話 運転席では圏外です”**